

## 徳島県収入証紙制度に関する意見聴取について

行政手続のオンライン化が進展する中、収入証紙で納付している手数料等についても、キャッシュレス決済など多様な支払い方法が求められています。このため、収入証紙制度のあり方について、現在、関係者や県民等から意見を聴取しています。

## 1 徳島県収入証紙あり方検討会（R5. 11. 24開催）結果

## (1) 構成員：

里 正彦（徳島経済研究所常務理事） 張 優（阿波銀行経営役）  
勢井 研（e-とくしま推進財団専務理事） 金井 仁志（徳島県会計管理者）  
村上 正志（徳島県行政書士会副会長）

## (2) 意見概要

- ・印紙や切手も電子化が進んでいる中、証紙を残していく時代ではない。
- ・証紙を別窓口で購入したり、1枚1枚貼付することが余分な手間である。
- ・証紙を販売する側では、販売手数料以上に現物管理の負担が大きい。
- ・証紙廃止後も、高齢者や障害者のための対策として現金収納を残すべき。
- ・将来的には、申請・支払いともに電子化するほうがよい。

## 2 県民アンケート結果（期間：R5. 10. 27～R5. 12. 22）（回答：196人）

## (1) 収入証紙での支払いについて

便利 12%		7%		どちらかという便利		どちらかという不便 31%		不便 36%		どちらでもない		14%	
--------	--	----	--	-----------	--	---------------	--	--------	--	---------	--	-----	--

## (主な意見)

便利な点（複数回答：223件）

- ・申請時に現金支払いが不要 30%
- ・郵送で申請可能 28%
- ・申請と支払が同時にできる 17%

不便な点（複数回答：414件）

- ・購入する場所や時間が限られる 37%
- ・申請と別窓口で購入する必要 26%
- ・国の収入印紙と間違ふ恐れ 19%

## (2) 収入証紙の廃止について

証紙がよい 18%	証紙を廃止し、別方法を検討したほうがよい 67%	わからない 15%
-----------	--------------------------	-----------

## (3) 収入証紙に代わる支払い方法について（複数回答：290件）

- ・電子申請によるクレジットカードや電子マネー等による支払い 36%
- ・申請窓口でのクレジットカードや電子マネー等による支払い 30%
- ・申請窓口での現金による支払い 19%
- ・納入通知書による金融機関やコンビニでの支払い 14%

## (4) その他、収入証紙に関する主な意見（自由記述）

- ・証紙で納付するメリットもあるので、証紙とあわせ現金や電子マネーなど納付方法を選択できるようにしてほしい。
- ・徳島県全体としてクレジットカードやコンビニ支払い等を受け付けられる体制が構築されてから証紙の廃止を検討すべき。
- ・証紙を廃止し、行政事務の電子化をすすめるべき。

## 3 今後の予定

令和6年2月28日（水）第2回収入証紙あり方検討会